



<5月号>

# 朝三中だより

朝霞市立朝霞第三中学校  
令和4年5月2日発行

〒351-0023

朝霞市溝沼 1043-1  
TEL 048 (464) 7575  
FAX 048 (467) 4742

<目指す学校像> 一人一人が輝き 感動と笑顔あふれる学校

## 学校の自慢は

校長 杉山 巖

3年ぶりに宣言等が出ていない5月、ゴールデンウィークを迎えています。新型コロナへの対策はしなければならぬとはいえ、少し穏やかな気持ちで過ごしている毎日ではないでしょうか。

その中で学校生活はスタートして早くも1か月が経過しました。各学年、各学級とも新しい仲間とのふれあいや新鮮な雰囲気の中で、それぞれの活動は順調に進んでいると見ています。2, 3年生にとっては新しい後輩を迎え、部活動も本入部となり、学校総合体育大会に向け思いを強くしているところでしょう。1年生はすべてが新鮮な出会いの中、希望あふれる毎日だと思います。

1か月といいましたが、4月は、実はたった15日しか中学校には登校していません。しかし、もうずいぶん過ごしている気分になります。中身の濃い充実した毎日だからこそ、時間が過ぎるのが早く感じられるのだと思います。行事などもテレビでの放送としたものもありましたが始業式、入学式に始まり、写真撮影、学年集会、対面式、避難訓練、発育測定、内科・耳鼻科・歯科など各種検診、部活動の仮入部、本入部、朝会、離任式、体育大会の練習等、数多くありました。

そして、今は忙しく充実した日々の中でもあります。新しいことへの対応で緊張した毎日が続き、**新学期の疲れが蓄積されている時期**でもあります。

**残りの連休**については、学習や部活動を充実させることも大切ですが、**心身の疲れを癒しすっきりとした状態に回復させて**、充実した学校生活を送る機会とすることも大切です。

活動と休養のバランスを取り、**リフレッシュして**、このあとの1学期を爽やかなものにしていきましょう。

さて、例年、11月から3年生の入試のための面接練習を実施していますが、その中で多くの生徒に「**あなたの学校の自慢できることは何ですか?**」と聞いています。

ある生徒は「私のクラスは男女の仲が良く、いじめがないことです。」と回答してくれました。またある生徒は「あいさつが絶えないところです。」と話してくれました。またある生徒は「清掃が行き届いていて、学校中がきれいなところです。」と答えてくれました。「自治の学校が自慢できるところです。」と答えた生徒もいました。

それぞれの生徒が**自信をもって答えられるのは**、各自がその内容について**真剣に取り組んできたから**でしょう。もしかしたら、学校全体ではいけないことでその生徒自身の自慢なのかもしれませんが、答えた生徒は**しっかり実践してきたから**こそ話すことができるのだと思います。日々の活動を自分のものとして受け止め、実践したとき、それは**自慢になっていくはず**です。

学年が終わるとき、卒業するとき、「あなたの学校の自慢できることは何ですか?」この問いに自信を持って答えられる令和4年度の学校生活にしていくことを期待しています。